こうみゃく通信

Vol.3

koumyaku paper magazine

2018.5

爽やかな５月を迎えました。ゴールデンウイークも終わり、宮崎はこれから梅雨、そして夏本番を迎えます。今月もこうみゃく通信で、お楽しみください。特集は「田植え報告記」です!!

ハンドメイドの新開拓！

新人社員Tさん

休みの日には趣味に力を入れようと決めています。元々、なにかを作るのが好きなのですが、ちょっと変わったことをしたいと思い立って最近始めたのが人工結晶づくりです。消火器に使われている粉を熱湯で溶かして、あとはみょうばんをひとつまみ入れるだけ！だんだんときれいな結晶になっていきます。写真を撮ってSNSに投稿したり、時々友人へのプレゼントにしたりとマイペースに楽しんでいます。「インスタ映え」な写真が撮れておすすめです！

鉱脈社

2020年東京パラリンピックに向けて

Tさん

昨年の12月に「瞽女（ごぜ）の小林ハルの生涯を知った映画監督が劇場映画の準備をしてきましたが、いよいよ来年から製作に踏み切ることになりそうです」とメールが届きました。みやざき文庫『瞽女 キクイとハル―強く生きた盲女性たち』の著者の川野楠己さんからでした。

この本では「瞽女」と呼ばれている女性たちの生涯が描かれています。視覚に障害を持ちながら三味線一本で季節をとおして各地をめぐります。少し視力のある者が先頭を歩き、時には危険な山道を通り農山村の奥地まで旅をしていた女性たちです。江戸時代までは全国各地に存在していましたが、近代では越後・新潟の地域に残り、最後の瞽女 小林ハルさんは平成17年に亡くなられています。その小林ハルさんのことを知った映画監督の瀧澤正治さんが映画化することになりました。

映画「瞽女」は2020年東京オリンピック・パラリンピックの年に公開を目指し動き出します。2020年、あと2年です！

キニナルキ　コノキ　ナンノキ

Sさん

会社の玄関横に植えてある樹。

毎年、上へ上へとたくさん葉を伸ばし、その成長は、屋根をつきやぶりそうな勢いです。

昨年末の大掃除で、ジャングルのように生い茂った葉をたくさん刈りとったので、枯れてしまうのでは…と少し心配していたのですが、気候が温かくなるにつれ、今年も新しい葉が次々と伸びてきました。ふと気づくと、根本には新芽も…。

私が知る限り、水も肥料もあげてはいないのですが、その栄養はどこから補給しているのでしょう。

「人と繋がるハガキ」

ハガキを通しての初取材

Nさん

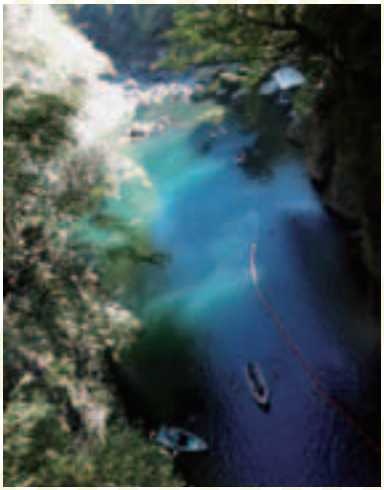
おかげさまで、当社には毎日色々な情報が、いろいろな方法で届きます。読者からのハガキもその情報のなかのひとつです。多くのハガキを毎月頂いています。あるコーナーに掲載させて頂く為、ハガキを送ってくれた読者へ取材に行ってきました。

ハガキを通じての取材は今回が初めてです。緊張で心臓が飛び出る程ドキドキしましたがとても気さくに対応してもらい一安心！読者としての厳しい意見やありがたいお言葉を沢山いただきとても貴重な体験でした。デジタル化が進むなかで変わらないものもあるのだなと実感した取材でした。

Kさん

80代の女性の歌集を作らせてもらっています。亡くなったご主人が旅先でおみやげで買って来てくれた南部風鈴を今も大事にされておられ歌集の書名にされました。

自分は妻にここまで思われているだろうかと考えさせられ、何だか亡くなったご主人が羨ましく思えた出来事でした。



新緑眩しい今日この頃♪　Fさん

今年のGWも大盛況だった高千穂!!!

弊社ムック『高千穂本』も好評発売中です!

高千穂で癒されましょう☆

撮影ポイント

観光客が多いので、割って入る勇気と撮影時間はざっくり10秒で終えること。とにかく配達中の業者さんの装いでスマートに撮影する!

爆笑 新入社員歓迎会

Nさん

新入社員さんとイラストを見せ合って和気あいあい。

正解と見比べてみて。みんなとってもユニーク!

４月６日に新入社員歓迎会を社内で行いました。その中で、社員全員でお絵かき伝言ゲームをしたのですが、最後のチームのイラストに爆笑の嵐！テーマは「たみ平」。タウンみやざきの投稿ページにかかせない、可愛いお猿さんのキャラクターなのですが…右往左往しながらも、どうして分かったのー！？と、みんなで大いに笑った楽しいイベントになりました。お魚を捌いてくださった社長、おいしい手料理を用意してくださった営業部のKさんにも大感謝です♪私も２年目に入りましたが、新入社員の３名と同様に、もっともっと会社に溶け込みたいな～！と思った一コマでした。

編集部の休日～いちご狩り編～

Yさん

休日は
こんなこと
したり
考えたり…

桜の開花が一瞬で過ぎ去った後の4月上旬。社員6名で小林市の「水間いちご園」へいちご狩りにでかけました。当日は見事な「寒の戻り」でしたが、ビニールハウスの中はポカポカ陽気。各人、摘み取った分を買い上げるメニューを体験しました。夢中になって摘む、摘む、摘む。すると、甘い香りに耐え切れず（？）先に会計を済ませて食べ始めるＮちゃん、、、「お、お、お、美味しいです～☆」と満面の笑み。そして、もぐもぐが止まりません。結果、もう１パック摘むことに。大ぶりで甘酸っぱいフレッシュないちごに大満足！

新たな発見にウキウキ

Uさん

鹿児島から宮崎に越して４年が経ちますが、まだまだ知らない道や地名ばかりです。「読み方が分からない･･･」なんて思うこともしばしば（笑）

例えば、『新名爪』、『新富』、『阿波岐原』などなじみのない言葉ばかり、漢字が多くなるほど読み方に迷いが出ました。運転するたびに勉強しているような不思議な感覚です。運転の楽しみにもつながっています。私にとって開拓の地・宮崎での生活をこれからも満喫していきますよ！

カッパのかおり

Mさん

神として恐れられたり、いたずら好きの精霊のような存在だったりと、各県各地域で多種多様な「河童」が語り継がれているようです。

しかしながら、各地の河童エピソードを読みあさっているうちに

「河童を捕まえたが臭くてたまらない」

「河童が入ったあとの風呂は臭くてべとべと」

といった記述が多々あることに気がつきました。

いったいどんな匂いなのでしょうか…？

何故そんなに臭くなってしまったのでしょうか…？

百聞は一見に如かず、百見は一嗅に如かず……。

この記事を読んでいる方のなかに河童様がいらっしゃいましたら、こっそりお会いしたく、寄稿しました。

御連絡お待ちしております。

早起きは三文の良い波！

Sさん

宮崎と言えばサーフィン。日の出が早くなり、ようやく早朝から海に入ることができるようになりました。私は4時30分～ 5時くらいに起床し、準備や移動で5時30分位に海に到着するのですが、するともう既にサーフィンしてる人たちがいるのです！この人たちは一体、何時に起きてるのだろうか、、、私としては早い方だと思うのですが、上には上がいます（笑）。早朝の海は風が弱くコンディションが最高です。それを求めると必然と早くなるのは分かりますが、本当にすごいです。みなさんが寝てるであろう時間帯にサーファーは、最高のひとときを過ごしているのです♪

Sさん

運動不足の解消のため、夜にランニングを始めました。走ってみると普段は気が付かない商店や脇道を見つけたりして楽しいです。先日も鼻炎の野良猫を見つけて仲良くなったり、満月の夜には大量の猫たちに出会うことができました。夜のランニングは新しい発見がいっぱいです。

Iさん

夏に向けて。
お酒と甘いものを減らし。
マシンも使って奮闘中！

ペットボトルのキャップを交換するだけで花瓶に変身する便利グッズ

Bottly top BIJOU

「水がこぼれないのでオフィスでも安心して楽しめるよ。」と知り合いから黄色のトルコキヨウの入ったペットボトル花瓶をいただきました。秘密は『Bottly top BIJOU』というシリコン製のキャップ。茎が一本入る程の大きさの穴が開いているので、倒れても茎が栓となり水がこぼれない仕組みのようです。デスク周りに気軽に置けて、しかも手持ちのペットボトルを活用できるので、ダブルでハッピーに。

Iさん

あの日から2カ月……

田植えを行いました！

記念すべき【こうみゃく通信】創刊号の表紙を飾った田起こしの写真。「鉱脈社は田んぼを持ってるの？」「いえいえ、実は……」等々、反響をいただきました。ありがとうございます。「田起こしが終わったら、次は田植えっしょ！」常務Gさんの掛け声のもと、各部署の有志が集結。ペンとカメラを苗に持ち替えての挑戦です。当日は春らしい陽気……とまではいきませんでしたが、すべて手作業での田植えがスタートしました。もち米の苗をひとつひとつ分けて、束にして紐でくくる準備作業。一列に並んで「いざ出陣！」。慣れない作業に、全員があたふた。田んぼの泥に足を取られながらも、必死で取り組む姿は感動モノです（涙）。午前中でクタクタになってしまったメンバーでしたが、給仕担当の編集部長・Fさんが準備してくれた昼ご飯（みそ汁つき♪）で復活！無事任務完了に至りました。

完全なる初体験！足袋・手袋・麦わら帽子・日焼け止めとフル装備で挑みました。その甲斐あって苗を植えることに要領をつかみ、終盤には「田植え綱を早くひけ～～～い!!」と心のなかでつぶやくほどスピードアップ。思いのほか楽しかったので、次は畑！野菜！芋！こうみゃく農園!!とG常務にせっついているところです。

（なりきり担当・Tさん）

自分の植えた列を振り返ると、思った以上にぐねぐね～だったので冷や汗（;TOT）でした。

（もぐもぐ担当・Mさん）

20年以上ぶりの田植え＼(^_^)／翌日から4日も内太ももが痛く、年をつくづく感じました(^_^;)

（フォロー担当・Kさん）

20年ぶりぐらいに泥だらけになり、定期的に田植えしても良いと思えるぐらい楽しかった！（溶け込み担当・Tさん）

こんな時の楽しみって、外で食べるお昼ご飯。集ってくれた皆さんのお腹をいっぱいにすることが今回は私の使命。この日はご飯を一升炊いておにぎりを作りました。味はともかく、みんなよく食べてくれたので気持ちが良かった。（お胃袋担当・Fさん）

小学生ぶりの田植え。といっても私は見守りに徹していました。途中脱落してしまい最後までお手伝いできなかったことが残念です。（看板娘・Iさん）

筋肉痛が一週間続いたが～けどおにぎり5個とこっそりだんご2個食べたけどね！

（ぼやき担当・Fさん）

総監督・Gさんの粋な計らいで、田植えをした箇所に子どもたちのネームプレートを設置いただきました。

（キッズ担当・Sさん）

風が冷たくて大変でしたが、お昼ごはん中、桜の花びらが舞ってなんだか花見もできた気分♪

（おしゃべり担当・Nさん）

その後順調に活着したみたい（水の管理が難しいですが…）で、小さな苗たちは田んぼに産まれた「オタマジャクシ」と一緒に成長していますよ。

＊田植え後しばらく筋肉痛でした…

（総監督・Gさん）

jupia読者さんより「こうみゃく通信」への感想が届きました！

Oさん

jupia 初夏号の定期購読に、「こうみゃく通信 ２号」をおりこみました。さっそくうれしいお便りが届いたので紹介します。

> 待ちに待ったjupia初夏号が届きました。同封してあった「こうみゃく通信vol.2」面白かったです。隅から隅まで読みました。
> 一番興味深かったのはペットの亀の話です。我が家でも２年くらい買ったことがありましたが、逃げられました。ちょっぴり苦い思い出です。
> ニューフェイス３人を加え、これからもすばらしい誌面づくり、陰ながら応援しています。（延岡市　裸足さん）

裸足さん、ありがとうございます！
スタッフの想いやこぼれ話を盛り込んだ「こうみゃく通信」。読者さんとの距離が少し縮まったような気がします。これからもいろいろ発信していきますよー！

感想もお待ちしてます♪

Facebook jupia（宮崎を楽しむ大人の情報誌）

Facebook 鉱脈社

Facebook タウンみやざき

LINE@ タウンみやざき

townmiyazaki.ne.jp

発行所／鉱脈社
〒880-8551宮崎市田代町263番地
TEL0985-25-1758　FAX0985-25-1803
鉱脈社　検索

こうみゃく通信　Vol.3　2018年5月12日発行